

— 静かな夜と空を返せ —

号外

# 原告団 NEWS

発行日：2016年9月1日 発行者：(団長) 福本道夫

連絡先：〒196-0001 東京都昭島市美堀町3-13-1 FAX(TEL)：042-542-5625

[http://www.geocities.jp/yokota\\_nakusukai/](http://www.geocities.jp/yokota_nakusukai/)

発行：第9次横田基地公害訴訟原告団 (E-mail：yokota9th@yahoo.co.jp)

## — 本日の予定 —

10：15 事前集会 (緑町北公園)

10：45 入廷 (地裁 405 号法廷)

11：00 開廷

終了後 裁判所前で報告集会

.....

※集会～地裁敷地に入るまでは、  
幟を掲げ、原告団の方は、ゼッケンをつけますが、裁判所門前で、これを外します。ご協力ください。

# 第9次横田基地公害訴訟 第17回法廷の内容は…

本日の法廷では、弁護団が口頭で陳述をしない予定です。本日の法廷までには、材料不足でした。

## 1. 防音工事についての認否

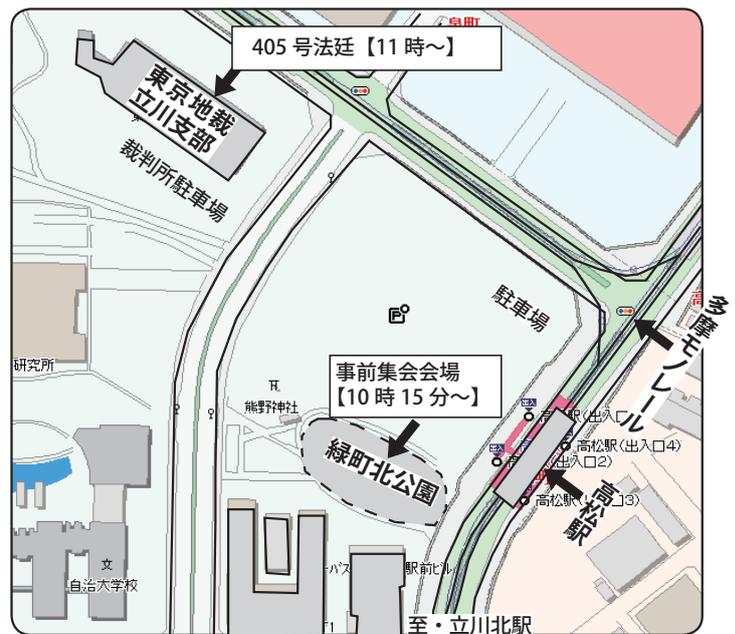
ところで、国側が各原告宅の防音工事の認否について求めています。具体的には、各原告1人ひとりに対し、「いつから、何室防音工事を行ったので確認してほしい。」というものです。

この主張の国側の意図は、「防音工事を行ったことで騒音被害からの救済を行ったので、そのときから慰謝料を減額してほしい。または、慰謝料を請求するに当たらない」というものです。

防音工事を行っている原告の皆さんには、国側が確認を求めている期間・防音工事の部屋数についてのアンケートをお送りしましたが、同時に、改築やリフォームによって国の助成によって行った防音工事を取り壊した場合についてもアンケートを取りました。既に防音工事を取り壊していた場合は、国の主張を認めるわけにはいかないからです。

なお、防音工事の効果については、工事年月によって工事の内容が異なること、工事後10年経とうが20年経とうが、国は一律に(防音)効果が継続しているという主張になっていることに疑義があります。

実際、原告団で行った騒音調査によると、何十年も前に工事を終えた防音工事实施の部屋より、防音工事を行っていない部屋のほうが防音効果があるという結果が出たことがあります。また、防音工事によって建物に負担がかかり、雨が壁を伝わって部屋



にしみてくるというケースもありました。

## 2. 陳述書の提出

また、原告の皆さんに被害について述べてもらったものをまとめた「陳述書」(未提出だったもの)の一部を提出します。

## 3. 次回の内容は…

今回、不十分だった内容は、次回で補うことになりそうです。

- ①原告独自測定の結果と比較…材料を準備中です。
- ②低周波騒音について…昨年9月に行った低周波騒音測定結果を生かす予定です。
- ③陳述書提出漏れ部分の補充

\*\*\*\*\* (裏に続く)

\*\*\*\*\* (表から続く)

④将来請求についての法的主張…昨年厚木訴訟で認められた、最終弁論後の被害についても認めるべきであるという主張です。



▶次回・第17回の法廷は、10月27日(木)午前11時～です。



## 9月18日の全国基地爆音訴訟原告団連絡会議 第4回総会+原告団交流会に参加ください

先日お送りしました号外(8月23日号)にありますように、9月18日に全国で基地訴訟を行っている原告団の皆さんが昭島に集います。

場所と日程は以下の通りです。多くの方の参加をお願いするものです。なお、出席者に提供する資料と昼食の数を把握するために、出席の方は必ず申し出てください。

**9月18日(日)日程**

9時15分…各原告団からの報告

10時45分…原告団交流会(3つのグループに分かれて被害や運動について交流)

12時30分…昼食

13時15分…分科会まとめ

13時30分…第4回総会

場所…昭島市役所内・市民ホール  
=昭島市役所西側の1階入り口から入って突き当り左側です。休日ですので、市役所西側しか入り口は開いていません。

原告団交流会では、被害や運動の経験を各原告団が話し合うことで、未来への展望が開けることになると思います。ぜひご参加ください。

申し込みは以下をお願いします。

- ☆福本…090-4951-0800 (携帯)
- ☆塚本…090-4227-8598 (携帯)

## オスプレイ無通告で飛来～旋回も行う…横田基地は訓練基地としても頻繁に使われるようになってきた…

去る8月26日、既に厚木に飛来してキャンプ富士で訓練を行うために待機していたMV-22オスプレイが、突然横田基地にやってきた。

オスプレイの動きは以下の通り。

月日	時刻	機番	方向	離着陸	備考
8月26日	15:31	D09	北?	ローパス	厚木から～キャンプ富士に向かう
	16:29	D09	北?	着陸	
	17:28	D09	北?	離陸	
27日	14:17	D00	北	着陸	厚木発 14:11
	14:21	D09	北	着陸	厚木発 14:15
	14:33	D11?	北	着陸	厚木発 14:27
28日	11:22	D00	南	離陸	旋回
	11:22	D09	南	離陸	旋回
	11:34	D00	北	着陸	
	11:34	D09	北	着陸	
	11:53	D00	南?	離陸	12:17 キャンプ富士着陸～14:03 同所離陸
	14:20	D00	北?	着陸	
29日	11:59	D09 or D11	南?	離陸	12:27 厚木着陸～13:43 離陸～15:37 岩国着
	12:01	D09 or D11	南?	離陸	12:30 厚木着陸～13:43 離陸～15:37 着陸
	13:01	D00	南?	離陸	15:14 岩国着陸～上記2機も含め16:33 岩国離陸

8月26日は金曜日の週末。基地周辺自治体は、通告なしの飛来に怒りの要請を行った。

米軍としては、ほかの飛行機と同様、何の通告もいらないというのがその姿勢だが、飛ばば飛ぶほど事故率が高くなるオスプレイは要注意機だ。

ついでながら、オスプレイに次ぐほどの事故率の高さの巨大ヘリCH-53Eが横田基地に8/12～8/19頃来て、訓練も行ってたのに気づいた方がいるかもしれない。全長30mを超え、プロペラ枚数が7枚、ヘリが吊り上げることのできる重さは数十トンと言われている。

そして、米本土から沿岸警備隊や州軍機のC-130系の飛行機が来て、訓練も行っている。

三沢からF-16(14機)も訓練の途中で立ち寄ると言いながら約1週間も長期滞在し、8/5午前6時30分頃轟音をたてて飛び去るなどした。

使いたい放題・住民無視の横田基地である。